

バレエシューズさんへ

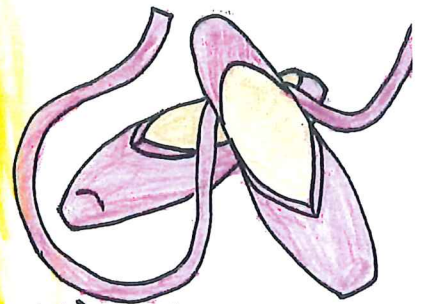
バレエシューズさん、いつもわたしと
いっしょにレッスンをがんばってくれて、

ありがとう。

ピカピカのあたらしい
シューズさん、いっぱい
はいてふるくたふた
シューズさんも、みんなみんな

ありがとう。

あなたにずっとききたいことが
あったの。
わたしの体の
おもさでくるしく
ない？
足とゆかで
こすれて、
いたくない？
まだまだ、たくさん
ききたいことがあるの。
おはなしができていいのはね。



あなたにあやまりたいこともあるの。
わたしのつま先がのびていないせい
で、「ベキッ」とたたかれないときが
あるよね。ごめんねさい。

でも、つま先が「ピンッ」とのびると
「とてもすてきよ!!」とほめてもらえる
よね。いっしょによろこんでくれている
とうれしいなあ。

「あっ。また、きつくなったの。」
わたしの足が大きくなった
とき、あなたはまだまだ
はいてもらえるのに、はいてあ
げられなくなって、ごめんね。

これからは、バレエスクールの小さな
おともだちのために、かわやくしてくれる？

これからも、レッスンが終わると「今日も
いっしょにがんばってくれて、ありがとう。」
ってギュッとだきしめるね。わたしは
あなたのおかげでバレエが大好きなんだよ。
つぎのレッスンもそのつぎのレッスンも、
どうぞよろしくおねがいします。



バレエシューズさん、ありがとう♡